

まん
なか

2026.2
冬号

鼠径ヘルニアに 腹腔鏡手術という選択肢

消化器外科 医師 田淵 諒介

消化器外科 田淵諒介 プロフィール

松山市出身。2019年に愛媛大学医学部卒業。愛媛県立中央病院、住友別子病院、大洲市立病院などで勤務後、2025年4月当院外科に赴任。

資格：日本外科学会外科専門医、Certificate of Robotic Observationship

所属：日本大腸肛門病学会、日本胃癌学会等 趣味：スポーツ観戦

鼠径ヘルニアの治療法



当院では、一人ひとりの全身状態やヘルニアのタイプに応じて、腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術（TAPP法）と前方アプローチ（鼠径部切開法）の両方に対応しており、それぞれの特徴を踏まえたうえで治療法を選択しています。高齢の方や併存疾患をお持ちの方についても、安全性を最優先し治療計画を立てています。

TAPP法と前方アプローチ手術の特徴

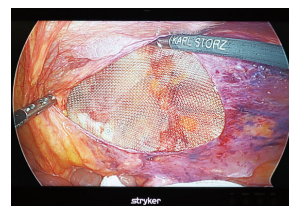
両者はそれぞれに利点があり、患者様の状態やヘルニアの性状によって適した術式が異なります（下表参照）。

鼠径ヘルニアの手術方法（TAPP法と前方アプローチ）の比較

	特徴	適応になりやすい方
TAPP法	・傷が小さく、術後の痛みが比較的少ない ・両側ヘルニアや再発ヘルニアにも対応しやすい ・鼠径部の解剖を広く確認でき、大腿ヘルニアなどの見落としが少ない	全身麻酔が可能な方、両側鼠径ヘルニア、再発例、早期社会復帰を希望される方
前方アプローチ	・局所麻酔や腰椎麻酔でも手術が可能 ・心肺機能に不安がある方にも対応しやすい ・手術時間が比較的短く、身体への負担が少ない	高齢の方、全身麻酔が困難な方、併存疾患が多い方、単純な片側鼠径ヘルニア、骨盤内手術を施行している方（特に前立腺全摘術）

腹腔鏡手術のメリット

1cm弱の傷3箇所です術が可能であり、術後の疼痛が比較的少なく、日常生活への復帰が早いことが多くの論文で証明されています。また、腹腔鏡手術では、お腹の中から左右の鼠径部を同時に確認できることも大きなメリットになります。



腹腔鏡下手術においてメッシュを配置する様子

鼠径ヘルニア患者数の増加

高齢化に伴い、日常診療で遭遇する頻度の高い疾患です。良性の疾患ではありますが、自然治癒は困難であり、経過観察のみでは嵌頓を起こし、腸管が壊死する可能性があるため、基本的には手術が必要になります。近年は手術手技や周術期管理の進歩により、腹腔鏡下手術を含めた低侵襲な治療が可能となり、以前と比べて患者さんの身体的負担も大きく軽減されています。鼠径部の膨隆、疼痛等で気になる症例がございましたら、どうぞお気軽にご相談・ご紹介ください。今後とも、地域の先生方と連携しながら、安心して治療を受けていただける体制づくりに努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

インタビュー全文はこちら▶



2025年鼠径ヘルニア指標

- 入院件数:36件
…うち鼠径ヘルニア:33件、大腿ヘルニア:3件
- 手術件数:36件
…うちヘルニア手術鼠径ヘルニア:23件、ヘルニア手術大腿ヘルニア:2件、腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術:11件
- 平均在院日数:5.9日
・腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術 平均在院日数:4.6日
・それ以外のヘルニア手術 平均在院日数:6.0日
- 平均年齢:68歳

検査予約は電話1本! その場で日時確定!

患者さんを待たせず、その電話で検査予約が完了

当院では、周辺医療機関の先生方からのご紹介による、CT・MRI・胃カメラ・大腸ファイバー検査などについて、お電話1本で空き状況の確認から予約確定が可能です。



詳細はこちら
(連携室HP)

① **連携室にお電話**

MRIの予約を取りたいんだけど、最短でいつが空いてる?

2月8日14時はいかがでしょうか?

FAXのみでのご予約も可能です。

② **その場で空き枠確認・日時確定!**

8日の14時で、検査行けますか?

はい! 行けますよ

仮予約をお取りしました!

③ **後で、患者情報をFAX送信**

※クリニックの先生には、申込書を同封しています

④ **FAXで受け取った予約票を、患者さんが帰宅前にお渡し可能!**

予約表です

※ただし、患者さんの状況によっては、確認が必要な場合があり、折り返しのお電話となる場合があります。ご了承ください。

TOPICS

当院にまつわるニュースをお伝えします

「LOVE健康フェス」を開催しました!

2025年11月15日、当院にて「LOVE健康フェス」を開催し、おとなから子どもまで約1,300名の幅広い世代の方にご来場いただきました。今後も地域の皆さまに寄り添い、健康や医療について考えていただく機会づくりなど、さまざまな取り組みを行ってまいります。



健診・ドックにAI電話を導入しました

2025年5月19日から
健康管理センターの
電話がAIに変わります!

050-1722-1804

健診予約に関する電話の混雑緩和を目的に、健康管理センターにAI(ボイスボット)による専用ダイヤルを導入しました。健診予約や変更・キャンセルなどのお問い合わせに、365日24時間対応し、内容確認後に担当者よりご連絡する体制とし、受診者の利便性向上につなげています。

編集後記 vol.10「12月に勉強会を開催しました」

2025年12月3日、第4回地域医療連携懇話会〈勉強会編〉を院内にて開催いたしました。当日は院外から16名の先生方にご参加いただき、当院医師2名が消化器疾患の治療について講演を行いました。講演後には活発な意見交換が行われ、非常に有意義な時間となりました。今後も引き続き開催を予定しております。先生方のご参加を心よりお待ちしております。(松尾)



発行

西条中央病院 地域医療連携室

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市804番地

TEL 0897-47-3768 (直通)

FAX 0897-47-4761 (直通)

西条中央病院HP

<https://www.saijo-c-hospital.jp/>

地域医療連携室HP

<https://www.saijo-c-hospital.jp/medical/rml/>



公式Instagram ウイメンズLOVE

https://www.instagram.com/saijo_central_hospital/

公式YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@user-tc8cn6qr7k>

